

TOPIC 展覧会紹介

◆常設展 コレクション展 vol.47 【有料展】

郷土の画家シリーズ 素描と淡彩Ⅻ

3月30日(土)→6月30日(日)



福島金一郎／紙に鉛筆、水彩

当館コレクションの中から、素描や淡彩の作品を紹介するシリーズの12回目。洋画団体 二科会で活躍した福島金一郎は、1928（昭和3）年30歳でフランスに渡り、アカデミー・ランソンにて、ビッセール及びボナールに師事しました。その後、福島は、96歳で亡くなる直前まで度々渡仏し、パリの風景をその卓越した筆遣いでスケッチして、油絵とは一味違う独特の水彩画を数多く遺しました。今回は、その福島の作品を含む紙に描かれた作品40点あまりを紹介いたします。

◆常設展 小企画44 【有料展】

俺たち綺堂門下生

3月30日(土)→6月30日(日)

勝央町出身の劇作家 額田六福(1890～1948)が、劇作家 岡本綺堂に弟子入りしたことを切っ掛けに勝央町と岡本綺堂の間には浅からぬ縁が生まれました。

六福が門戸を叩いたことで、本町から下山省三(1907～1971)が後に続き門下となり、六福の紹介で岡本綺堂家の書生を務めていた岡本(旧姓:森部)経一(1909～2010)が岡本家の養嗣子となり、そして最後の直弟子となります。綺堂の門下生35名のうち、本町出身者が3名を数えることになったのです。3名とも綺堂が主宰した演劇雑誌『舞臺』の運営に深く携わり、綺堂の没後も三者三様の形で、文筆の才能をそれぞれ劇作、出版、教育の場で発揮しました。本展ではそんな彼らが遺したもの的一端をご紹介します、本町出身・縁のある文士たちが遺した功績に身近に触れていただく機会となることを望みます。



information お知らせ

詳細は、勝央美術文学館事務局(0868-38-0270)まで。



ちるどれんずあーとプログラム受講生募集！

対象：保育園新年中～小学校新1年生 / 定員：10名

受講料：1,500円(全3回分) / 講師：岡田 生恵(おかだ いくえ)先生

予定：第1回 5月18日(土) / 第2回 6月15日(土) / 第3回 7月6日(土)

申込み・問合せ：勝央美術文学館 ☎0868-38-0270 (10:00～18:00)

受付期間→2024年4月9日(火)10:00～4月16日(火)

※月曜休館 ※応募者多数の場合は抽選。



編集後記

令和6年度スタート。一年前の今頃は初めてのWithコロナで催事毎に一タドキドキしながら手探りでこの一年やって参りました。その間、地域の皆様やリピーター、ボランティアの皆様にご強くお支えいただいたとき、1年無事乗り切り、新年度へと力強く一歩みを踏出す事が出来ました。スタッフ一同感謝申し上げますと共に改めて初心に戻り、皆様へ良質でワクワクする企画をお届けしたいと考えております。



勝央美術文学館
SHOO MUSEUM OF THE ARTS

公式WEB

〒709-4316 岡山県勝田郡勝央町勝間田 207-4
Tel. 0868-38-0270 / Fax. 0868-38-0260
<http://museum.town.shoo.lg.jp>



開館時間 10:00~18:00(入館は17:30まで)

印は休館日(月曜休館・月曜が祝日の場合は翌平日に休館)*展示替えによる特別休館日がありますのでご注意ください。

4月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

5月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

6月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24	25	26	27	28	29

EXHIBITION 展覧会案内

◆常設展



コレクション展 vol.47
郷土の画家シリーズ
素描と淡彩Ⅻ

展示室

3月30日(土)→6月30日(日)

当館コレクションの中から、素描や淡彩の作品を紹介するシリーズの12回目。

入館料

一般 300円
大学生・高齢者(65歳以上) 100円割引
高校生以下 無料

*大学生・高齢者は要証明書提示
*20人以上の団体は2割引(ただし、他の割引との併用は不可)
*障がい者手帳をお持ちの方および介助者1名は無料
*勝央町内在住の65歳以上の方は無料



小企画 44
俺たち綺堂門下生

特別展示室

3月30日(土)→6月30日(日)

劇作家 岡本綺堂主宰の演劇雑誌『舞臺』の運営に深く携わった勝央町出身の劇作家 額田六福、下山省三、岡本(旧姓:森部) 経一。綺堂の没後も三者三様の形で、文筆の才能を発揮する3人の文士らが遺した功績を紹介。

◆企画展

入場無料

町民ギャラリー1

◎ みんな天才アーティスト!!
ぼくとわたしの作品展 in 勝央美術文学館
4月4日(木)→4月14日(日)

勝央町に住んでいる未就学児の子どもの作品を展示。最終日 17:00 まで。

◎ いろいろぐみ展
4月27日(土)→5月12日(日)

県北在住の女性作家5人による作品展。絵画、陶芸、エコクラフト、デジタルアートなど色々なジャンルの作品を展示。最終日 16:00 まで。



◎ 猫に恋する作家展
6月16日(日)→30日(日)

猫に恋する作家によるグループ展。イラスト、立体作品などを展示。最終日 16:00 まで。

◆貸館

入場無料

◎ 絵画教室 SHOO 作品展

町民ギャラリー1

5月15日(水)→19日(日)

勝央町公民館で活動する絵画教室 SHOO の受講生による作品展。最終日 17:00 まで。

◎ それぞれの景

町民ギャラリー1

(写真・木版画・陶芸四人展)

5月25日(土)→30日(木)

写真・木版画・陶芸各部門の個々の自由な表現による創作展。初日11:00からオープニングセレモニーあり。最終日16:30まで。

◎ 第12回書道あずさ会展

町民ギャラリー1・2

6月6日(木)→9日(日)

書の掛軸、額等の作品を展示。最終日16:00まで。

◎ フォトクラブ金時作品展 第1回

町民ギャラリー2

6月13日(木)→16日(日)

写真の作品展示。最終日 16:00 まで。